

2026

ミニディスクロージャー

氷見伏木信用金庫

ごあいさつ



理事長
太田　栄幸

皆さまには、平素より氷見伏木信用金庫に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025年度の我が国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景として景気は緩やかな回復基調が続きました。一方で、物価上昇や人手不足、原材料価格の高止まりに加え、地政学リスクや貿易・関税政策の動向など、依然として先行き不透明な状況が続いております。また、地域においては、震災からの復旧・復興が進められる一方、人手不足や後継者問題など、事業者を取り巻く経営課題は依然として深刻な状況にあります。

このような中、当金庫では、資金繰り支援に加え、事業者の課題解決に向けた伴走型支援に取り組むとともに、本業支援を通じた最適なソリューションの提供に努めてまいりました。また、地域経済の持続的な発展に向け、地域や関係機関との連携を深めながら、地域の活性化に取り組んでまいりました。

2026年度、新中期経営計画「地域・顧客との絆《ステージⅥ》」がスタートいたしました。「地域・未来・復興」をスローガンに、震災からの復旧・復興に向けて金融仲介機能を発揮するとともに、DXによる生産性向上や相談機能の充実を図り、お客さま一人ひとりの課題解決にこれまで以上に力を注いでまいります。

これからも、地域を支える信用金庫として、地域・お客さまに密着した経営による存在感の確立を目指し、地域とともに歩み、地域とともに成長する信用金庫であり続けるため、役職員一丸となって全力で取り組んでまいります。

今後とも皆さまの格別のご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年７月

氷見伏木信用金庫の
健全性と安全性は万全です！！

経営の健全性と安全性をあらわす
自己資本比率は
19.55%

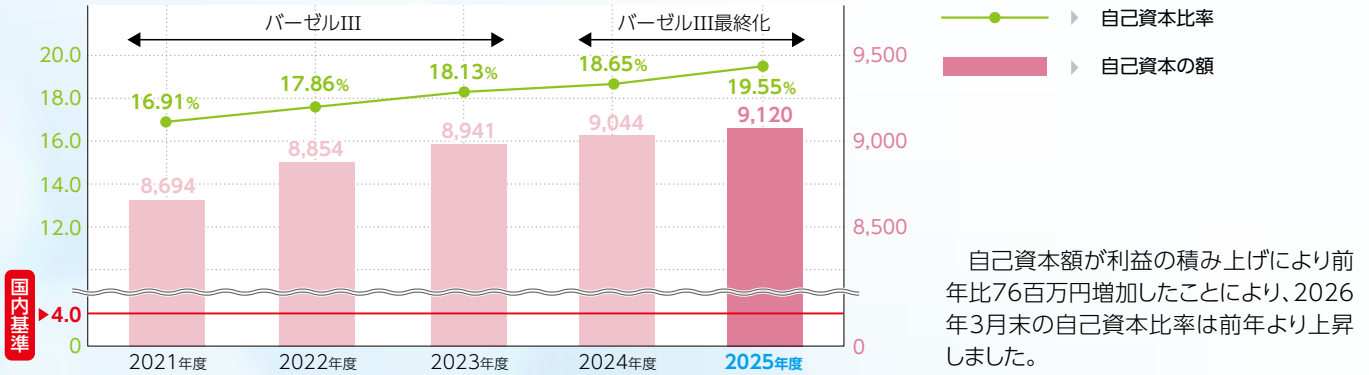
自己資本比率は、貸出金等の「リスク資産」に対する出資金や内部留保等の「自己資本」の割合で、金融機関の経営の健全性や安全性を示す重要な指標のひとつです。

氷見伏木信用金庫を含む国内だけで営業する金融機関については、国内基準である４％を上回ることが要求されています。

氷見伏木信用金庫の自己資本比率は国内基準である４％を大幅に上回り、経営体質の健全性が維持されていることを示しております。

これからも、健全経営に努めるとともに収益力を高め、自己資本の充実を図ってまいります。

●自己資本比率と自己資本額の推移

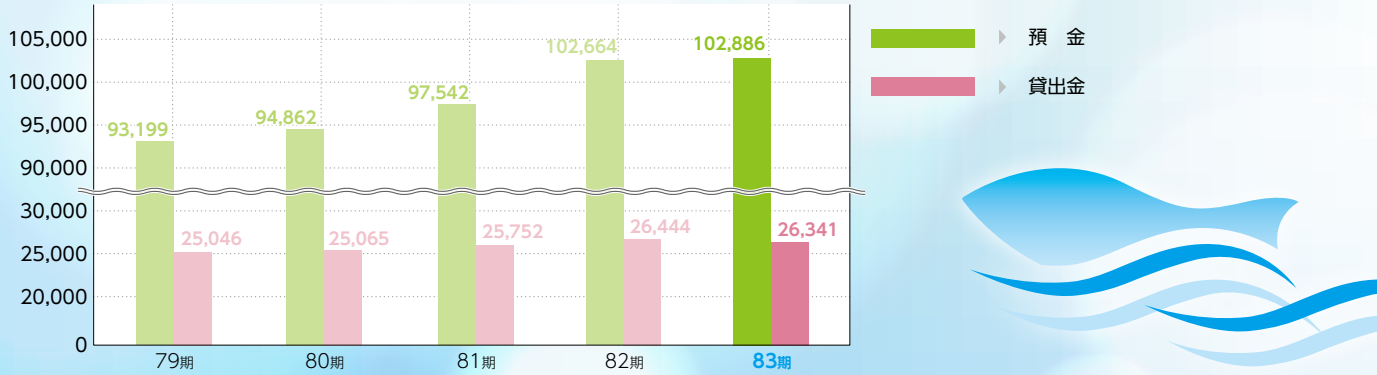


自己資本額が利益の積み上げにより前年比76百万円増加したことにより、2026年3月末の自己資本比率は前年より上昇しました。

●主要勘定の推移

(単位：百万円)

期	79期	80期	81期	82期	83期
年／月	2022／3	2023／3	2024／3	2025／3	2026／3
預　　金	93,199	94,862	97,542	102,664	102,886
貸　出　金	25,046	25,065	25,752	26,444	26,341
純資産額 (内出資金)	8,942 (164)	7,632 (162)	7,292 (161)	5,612 (157)	3,719 (156)
当 期 純 利 益	42	170	90	127	78
会　員　数	5,641人	5,547人	5,469人	5,316人	5,191人
店　舗　数	7店	7店	7店	5店	5店
常勤役職員数	74人	78人	75人	70人	74人



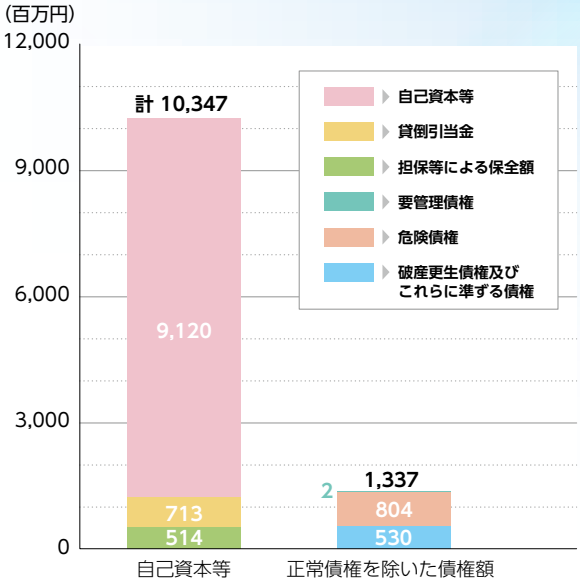
氷見伏木信用金庫 は 健全経営です！！

●資産（貸出金等）の査定状況

貸出債権については、厳格な資産査定を実施し、償却、引当を行っております。

●金融再生法開示債権額

債権額26,381百万円のうち、正常債権は25,043百万円となっています。2025年度の金融再生法に基づく不良債権額は、前年比156百万円減少し1,337百万円となりました。この結果、当金庫の不良債権比率は5.07%となりました。なお、保全率は91.76%と高い水準にあり、引当等も適切かつ十分に実施していることから、不良債権に対する備えは十分な水準を確保しております。



管理債権に対する備えは万全となっています。

要管理債権　「三月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。

危険債権　債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●貸出金業種別内訳

(単位：百万円)

年度	2024年度			2025年度		
業種別	貸出先数	貸出金残高	構成比	貸出先数	貸出金残高	構成比
製造業	69	2,322	8.78	69	2,399	9.10
農業、林業	9	46	0.17	9	49	0.18
漁業				1	2	0.00
建設業	114	2,495	9.43	110	2,333	8.85
電気、ガス、熱供給、水道業				2	290	1.10
情報通信業	1	18	0.06	1	17	0.06
運輸業、郵便業	20	1,272	4.81	20	1,228	4.66
卸売業、小売業	77	2,025	7.65	71	1,897	7.20
金融業、保険業	5	1,605	6.06	5	1,605	6.09
不動産業	30	2,426	9.17	32	2,212	8.39
物品賃貸業	1	0	0.00			
学術研究、専門・技術サービス業	3	34	0.12	3	35	0.13
宿泊業	17	948	3.58	18	939	3.56
飲食業	51	378	1.42	47	345	1.30
生活関連サービス業、娯楽業	27	437	1.65	26	395	1.49
教育、学習支援業	2	141	0.53	2	130	0.49
医療、福祉	28	1,629	6.16	28	1,671	6.34
その他のサービス	49	511	1.93	49	615	2.33
小計	503	16,294	61.61	493	16,170	61.38
地方公共団体	3	2,939	11.11	3	3,088	11.72
個人（住宅・消費・納税資金等）	1535	7,210	27.26	1524	7,082	26.88
合計	2041	26,444	100.00%	2020	26,341	100.00%

氷見伏木信用金庫の
2025年度
SDGs活動報告

当金庫役職員全員が共通の認識を持って課題に取り組み、解決に向けた具体的な活動をすることにより、当金庫だけでなく、総代の皆さま、お取り引き先の皆さま、さらには地域におけるステークホルダーの皆さまにもSDGsを広げ、地域全体で持続可能な社会の実現に向け活動を行っています。

地域創生に向けた取組





棚田オーナー事業の田植え・稲刈りに参加しました。刈り取った「棚田米」は、氷見市社会福祉協議会に寄付しました。





「まるまげ祭り」(氷見市)と「島田髷まつり」(島田市)に連携協定を結ぶ当金庫と島田掛川信用金庫から職員が参加しました。





「ひみふしきマルシェ」を開催しました。地域の飲食店・物販やワークショップなど合計15店が出店したほか、子供向けの体験イベントを行いました。

JR氷見線応援委員会に参画し、忍者ハットリくん電車と駅構内の清掃活動に参加しました。

コスト管理

2025年度108口座が通帳からアプリに移行し、通帳レス口座は1,022口座となりました。

ペーパーレスの推進により、コピー用紙を16万枚削減しました。

顧客保護

警察より講師を招き「特殊詐欺防止研修会」を開催したほか、注意喚起のためチラシ配布を行いました。





タブレットを全店に設置し、伝票記入が困難なお客さまの記入レスに対応しました。



津波発生時の一次避難施設（本店）として、地域住民とともに氷見市総合防災訓練に参加しました。

金融仲介機能の強化

2025年度補助金採択実績73件。業務改善助成金の申請や経営力向上計画の作成を支援しました。

事業承継を円滑に進めるため、中小機構と連携し7件の個別相談を行いました。



震災復興定期預金の販売を通じ、震災復興のため義援金を寄付しました。

人材育成



地元の高校へ講師を派遣し、「金融業のビジネス」について特別講義を行いました。



富山ドリームスで活躍するアスリート職員のキャリアをサポートしています。



地域全体で、持続可能な社会の実現に向け活動を行ってまいります。

補助金等申請支援サービス

補助金の申請から事業実施支援、受給までを一貫してサポートしております。

2025年度補助金採択実績　73件

支援事例

●製造業のお客さま
- ▶生産向上や省力化を目的とした設備投資
- ▶DX推進に向けた生産管理システム導入
- ▶製造コスト低減化に向けた設備更新

●飲食店のお客さま
- ▶生産性向上を目的とした店舗改装や厨房設備更新
- ▶キャッシュレス決済やPOSレジ導入によるDX支援

●その他のお客さま
- ▶運送業におけるデジタル運行管理システム導入
- ▶建設業におけるICT施工・測量機器導入
- ▶宿泊業における施設改修・省力化設備導入

特殊詐欺犯罪防止の取組みについて

●富山県警察との「特殊詐欺等の情報提供に関する協定」に基づき、警察との連携を強化することで急増する特殊詐欺への対応を強化しております。

●被害防止のため、お客さまへの声かけの実施やATM振込とインターネットバンキングにおいて取引を一部制限しております。

お客さまとの安全・安心なお取引の実現に努めてまいります。



ひみふしきマルシェ

地域の皆さまとの交流の場としてマルシェを定期的に開催しています。地元事業者による出店や様々な催しを通じて、地域の魅力を発信しています。次回開催の際は、ぜひご来場ください。



ぶり奨学ローン

氷見市の「ぶり奨学助成制度」の要件を満たした場合、
①卒業後の元金返済分
②借入額に応じた在学中及び卒業後の利息相当額
（①と②合わせて最高240万円）が氷見市から助成されます。
当金庫「ぶり奨学ローン」利用者のうち、累計102名がUターン就職しております。

●店舗のご案内

本　　店	氷見市中央町1番30号 0766-72-4141	伏木支店	高岡市伏木錦町8番25号 0766-44-0805
南部支店	氷見市伊勢大町2丁目14番2号 0766-74-1749　昼休業有り	旭ヶ丘支店	高岡市江尻329番地 0766-25-3533
西条支店	氷見市柳田字明神2964番地1 0766-91-6000	本　　部	氷見市中央町1番30号 0766-74-4101

Activity-Blog
しんきんキトキト通信



キトキト通信

